

提出日 2020年 月 日

沖縄カトリック中学高等学校
校長 夏見 隆晴 殿

新型コロナウイルス感染症疑い（呼吸器感染症）経過報告書

下表の通り、「学校保健安全法第 19 条」ならびに「非常変災等児童生徒又は保護者の責任に帰すことのできない事由での欠席」に基づき、発熱や呼吸器症状（咳・鼻水・のどの痛み他）や・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）があったため登校を控え家庭にて経過観察を行いました。症状の軽快が見られましたので、出席停止措置の解除をお願いいたします。

	測定月日	測定時間（朝）：体温 症状	測定時間（夕）：体温 症状
発症日 （〇日目）	月 日	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃
1日目	月 日	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃
2日目	月 日	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃
3日目	月 日	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃
4日目	月 日	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃
5日目	月 日	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃
6日目	月 日	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃
7日目	月 日	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃
8日目	月 日	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃
9日目	月 日	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃	（ 時 分） 咳・鼻水・のど・他（ ） ℃

4日以上症状が続く場合や、県外渡航のあった人との接触後に症状が出ている場合は、医療機関の受診をお願いします。受診の目安については裏面をご確認ください。医療機関の受診があった際には以下をご記入ください。

医療機関名		受診日（検査日）	2020年 月 日
診断結果		結果通知日	2020年 月 日

生徒氏名：

保護者氏名：

印

新型コロナウイルスまん延防止のために自宅休養基準（出席停止）

- ・ 咳や鼻水、のどの痛みなどの風邪の症状や発熱がある場合（解熱剤を飲み続けなければならない場合も同様）
- ・ 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合
- ・ **症状が軽快するまでは**登校を控え、自宅で経過を観察してください

新型コロナウイルス感染症についての自宅休養・相談・受診の目安

発熱などのかぜ症状について、現時点では新型コロナウイルス感染症以外の病気による場合が依然として多い状況です。風邪やインフルエンザ等の心配があるときには、これまでと同様に、かかりつけ医等にご相談ください。

1. 相談・受診の前に心がけていただきたいこと

- 発熱などの風邪症状がみられるときは、学校や会社を休み外出を控える。
- 発熱などの風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録しておく。
- 受診前に必ず電話で相談をしてからかかりつけ医を受診してください。
 - ・ 咳や鼻水、のどの痛みなどの比較的軽い風邪の症状や発熱が**4日以上続く**場合（解熱剤を飲み続けなければならない場合も同様）
 - ・ 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）、高熱のいずれかがある場合

沖縄県新型コロナウイルス感染症相談窓口コールセンター（平日休日を問わず 24 時間）
098-866-2129

2. 帰国者・接触者相談センターにご相談いただく目安

- 流行地への渡航歴や、感染が明らかな方との接触歴があり、**4日以上続く**発熱や咳などの症状がある方や・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方は、帰国者・接触者相談センター（最寄りの保健所）へ連絡してください。

（中部）098-938-9701（南部）098-889-6591
（那覇市）098-853-7971（北部）0980-52-5219

- なお、以下のような方は重症化しやすいため、発熱や咳などの比較的軽い風邪症状がある場合や・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合には、帰国者・接触者相談センターにご相談ください。
 - ・ 高齢者
 - ・ 糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD 等）の基礎疾患がある方や透析を受けている方
 - ・ 免疫抑制剤や抗がん剤を用いている方
 - ・ 妊娠中の方

同センターで、感染の疑いがないと判断された場合でも、これまで同様かかりつけ医を受診していただけます。その場合、肺炎症状を呈するなど、診察した医師が必要と認める場合には再度同センターと相談の上、勧められた医療機関での受診をしていただくことになります。

3. 相談後、医療機関にかかる時のお願い

- かかりつけ医を受診する際には、事前に連絡をした上でマスクを着用するほか、健康観察表を持参し、手洗いや咳エチケット（咳やくしゃみをする際に、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえる）の徹底をお願いします。
- 帰国者・接触者相談センターから受診を勧められた場合は、指定の医療機関を受診してください。複数の医療機関を受診することはお控えください。